

東方

炬燵
係





東方 炬燵係

冬は寒いから
あまり好きじゃない

少し飛ぶだけで手は悴む
耳も冷えて痛くなる

それに……
厚着をするのも面倒だ

それでも、
寒空を翔るのには理由がある



はあ……幸せ

やっぱり冬と言えば
炬燵に蜜柑ねー



どうですかい……



毎朝、火種に
呼ばれる身にも
なつてほしいぜ

仕方ないじゃない……



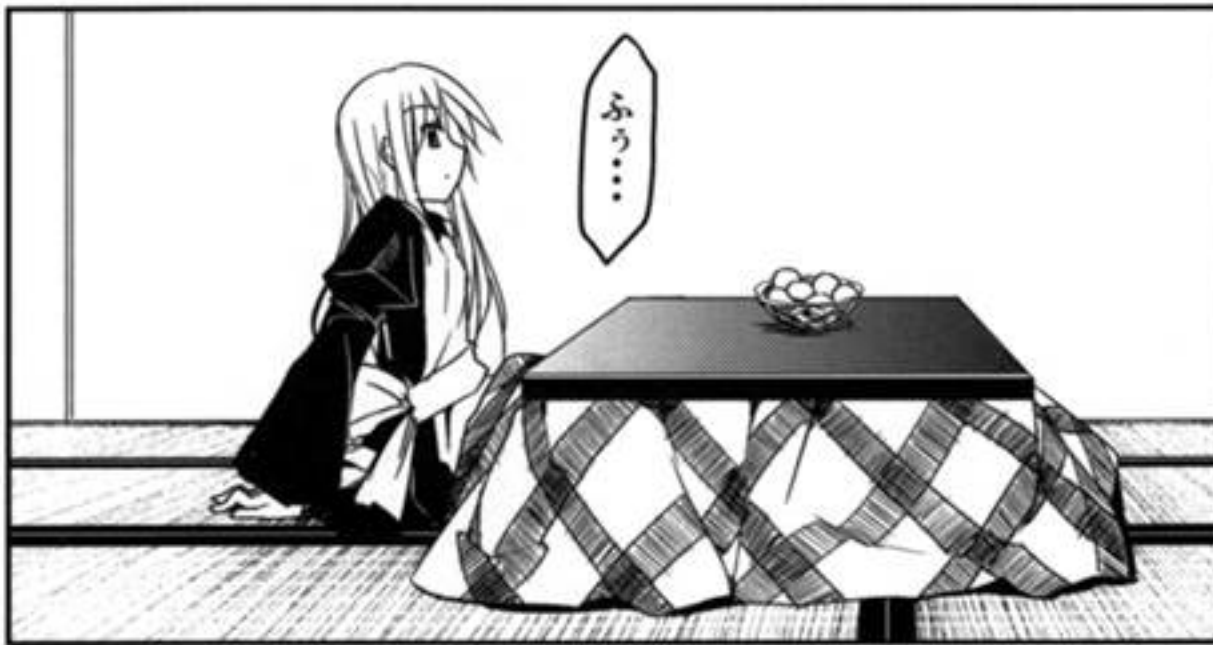
構かま寸すんをどこにしまったか
分からないのよ……



用事が無ければ会ってはいけないような気がしてきたから











えっと…



…馬鹿…

ひいひい！



…うん…





そんなつもりじゃ!!

どうだか...

反応が予想通りで
可愛いかも...



ちよつと
借りてたんだよ

私が困るのを
楽しんでたんだ?



え?あれ?

.....



本当にそんなつもりは
無かったんだ...

いめん...



泣いてないぜ

そ...そう



ねえ、魔理沙

ああ？



ちよつと...
泣かなくても良いじゃない





やけに冷えると
思ったら…

雪ね…

ねえ
魔理沙

明日からも…
よろしくね？

ああ！



■あどがきのようなもの

はじめまして、こんにちわ、さざなみみおです。

この度は、東方炬燵係（こたつがかり）をご購入いただきありがとうございます。

コミケ73から早1ヶ月が過ぎました。

が、1ヶ月ではコミケ73で販売した本の続編を仕上げるのは難しいと・・・
判断しまして、今回の本を描くに至りました。

描き終わった感想としましては、

やりたい事がやれたりやれなかったり、もっとこだわりたいかったり、
最終的に締め切りギリギリという状態であったりと、構成力不足を痛感です。
っとまあ、自分の実力不足を嘆くときりがありませんが、
今は「上がり幅がまだまだいっぱい余ってる」、と喜んでおきます（´ー`*

話を少し今回の漫画の方に戻しつつ・・・

コタツいいですねコタツ。もう8年くらいご無沙汰していますが。
掘りコタツなんて小さい頃にしか入った事ありません。

こう、石炭の匂いがなんともいえない魅力があったような、気がします。

っと、これもどうでも良い話ですよ（´д`）；

今回の話は・・・、ちょっと魔理沙が脆くなりすぎてしまったかもしれません。

でも、そういう精神状態のときも、間が悪いとあつたりしますよ！多分！

欲を言えば、もう少しいじめたかったかな？w

霊夢はどちらかという和我関せずみたいなキャラだし、

せっかく魔理沙をいじめたいと思う霊夢を描いたんだから

もっといじりまくらせたかったですね。

最近、「テーマ」のようなものに少しだけ意識が行くようになってきた

気がするので、この辺は今後に活かしていけたら良いなー。

さてさて、時間も迫ってまいりましたので・・・

次回は風神楽の2巻目を発行できるよう努めたいと思います（`・ω・´）

それでは、次回のイベントでお会いしましょう。

発行日 2008年2月10日

印刷所 ねこのしっぽ

発行 ねこのさけごと

著 さざなみみお

<http://art-s.moo.jp/>

東方 炬燵係